

大気から CO₂ を効率的に回収・固定化する 新たな風化促進技術“A-ERW”の現地見学会を実施

【概要】

8月25日（金）、北海道鹿部町にて「岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW^{*1}”の開発」プロジェクトの現地試験を行います。シチズンサイエンスの観点から、鹿部町民の皆様をお招きし、モニタリング試験を兼ねた現地見学会を実施します。

*1 A-ERW … Advanced Enhanced Rock Weathering の略。

【「岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW”の開発」プロジェクト】

「岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW”の開発」プロジェクト（プロジェクトマネージャー：早稲田大学（東京都新宿区、理事長：田中愛治）の中垣隆雄教授）とは、2023年度から国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構のムーンショット型研究開発事業に採択された取組です。本プロジェクトは、大気から二酸化炭素（CO₂）を効率的に回収・固定化する先進的な風化促進技術“A-ERW”の開発を目的としたもので、北海道大学大学院工学研究院の佐藤 努教授らの研究グループは、岩石の風化により大気中の二酸化炭素（CO₂）を吸収する技術について研究を行っています。

（参考）

2022年10月19日付けプレスリリース「2022年ムーンショット型開発研究事業に採択 大気からCO₂を効率的に回収・固定化する新たな風化促進技術“A-ERW”の開発」

URL: https://www.hokudai.ac.jp/news/pdf/221019_pr.pdf

現地試験では、天然の岩石を休廃止鉱山や森林傾斜地に散布し、その風化による大気中のCO₂の吸収状況を確認します。先立って実施した本年5月23日開催の鹿部町民説明会では、本試験に関して多くのご意見やご質問をいただきました。これらご意見を踏まえ、今回の現地見学会では、鹿部町民の皆様に、実験の状況を雨鱒川試験場所等でご覧いただくとともに、協働でモニタリング調査を行います。

【日 程】 2023年8月25日（金）9時～12時、13時～16時の2回
なお、小中学生向けに8月15日（火）も実施予定です。

【集合場所】 鹿部町役場（〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町鹿部 252-1）
アクセス方法は、下記の鹿部町ホームページをご参照ください。
<https://www.town.shikabe.lg.jp/choseijoho/shikabechonogaiyo/1271.html>

【主 催】 「岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW”の開発」プロジェクト

【対 象】 鹿部町民（25日は2回に分けて実施、各回5人計10人程度）

【プログラム】 ①9：00 ②13：00 町役場発。雨鱒川試験場所に車両で移動
①9：40～ ②13：40～ 試験場所着実験概要説明（岩石散布状況等）、pH測定、重金属分析等の実験実施。他3カ所でも行う。
①12:00 ②16:00 町役場解散

【ご 注 意】 現地は山間部であり、道路事情やクマの出没に配慮する必要があります。

お問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院 学術研究員 竹田宜人（たけだよしひと）

T E L 011-706-6305 F A X 011-706-6305 メール ytakeda@eng.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW”の開発 プロジェクト

精進川・雨鱒川での小規模試験

現地見学会

5月23日開催の説明会では多くのご意見やご質問を戴き、新たな視点も得ることができました。また、町内の事業者の皆さまには、お忙しいところ情報提供やご挨拶等にご対応戴きました。お陰様を持ちまして、この6月から現場試験を始めることができ、改めて感謝申し上げたいと思います。

本見学会は、現地をご覧いただくとともに、モニタリング調査を皆さまと一緒にいき、ご意見、ご質問等をお受けすることが目的です。小中学生向けには夏休み中（8/15）にも実施します。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 **令和5年8月25日（金） 1回目9時～12時 2回目13時～16時**

※ 小中学生向けは8月15日（火）に実施

対象者 鹿部町民 各回5名程度。小中学生は保護者同伴でも可。

内容

集合 ①9:00 ②13:00 町役場前集合。雨鱒川試験場所に車両で移動
①9:40 ②13:40 実験概要説明（岩石散布状況等）、pH測定、
重金属分析を実施。

役場に戻りながら、雨鱒川、精進川合流点（折戸川A点）、折戸川中
流域、折戸川橋（+海水との混合実験）でモニタリング体験。

各ポイント：25分程度

解散 ③12:00 ④16:00 役場帰着

時間は多少の前後の可能性あります。なお、雨天の場合は中止いたします。

【応募方法】 参加を希望される方は鹿部町役場民生課生活環境係（01372-7-5290）に8月18日（8月15日実施分は8月10日）までにお電話でお知らせください。下記のメールアドレスへの連絡でも構いません。その際に、ご住所、中止連絡等の目的で使用する緊急連絡先をお伺いいたしますのでご了承をお願いいたします。

連絡先 北海道大学大学院工学研究院
資源循環材料学研究室 竹田 宜人（佐藤努）
電話、FAX：011-706-6305
電子メール：ytakeda@eng.hokudai.ac.jp



精進川・雨鱒川での小規模試験

現地見学会



注意事項

- ・山中ですので、長袖の汚れてもいい服装、丈夫な靴、手袋等をご着用ください。なお、ヘルメットは本学から貸し出します。
- ・ご自分のカメラ、ビデオ等の持参は可能です。
- ・道が狭いため、役場で準備した車に分乗いたします。
- ・飲食は致しませんが、暑い時期ですので飲料水をご準備ください。
- ・道外からの研究者や報道の方も同行する可能性がありますのでご承知おきください。

連絡先 北海道大学大学院工学研究院
資源循環材料学研究室 竹田 宜人 (佐藤努)
電話・FAX：011-706-6305
電子メール：ytakeda@eng.hokudai.ac.jp